

合唱劇

なみめとこ山の熊

原作・宮沢賢治 作曲・林光

指揮・栗山文昭

演出・しままなぶ
フルート・渡辺泰
ヴァイオリン・木村恵子
ファゴット・高橋誠一郎
パーカッション・加藤孝子
照明・大賀真一（新光源）

Songsgary

ソングガリ
Songsgary is a project of the National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST).
AIST is a part of the Ministry of Economy, Trade and Industry (METI).
AIST is a part of the Ministry of Economy, Trade and Industry (METI).
AIST is a part of the Ministry of Economy, Trade and Industry (METI).

指揮・栗山文昭
ピアノ・寺田隆信

混声合唱編曲

『白秋による三つの楽想』

作詞・宮沢賢治 作曲・林光
指揮・山口眞行子（学生会）

慶應義塾大学混声合唱団
第61回定期演奏会

楽友会



2012 12/17 日
18:30 open 19:00 start

杉並公会堂 大ホール

（有明・東武メトロ有明駅北口より徒歩7分）

全席自由 1,000円（高校生以下無料）

お問い合わせ

芝浦仁倉 03(5445)4348 / message@shuzukan.jp
東京会Y&B74 / http://yebuff.jp

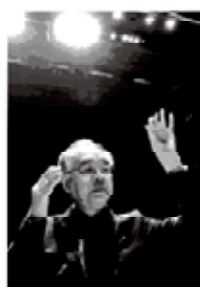
慶應義塾大学混声合唱団楽友会 第61回定期演奏会

2012
12/17

open
18:30
start
19:00

杉並公会堂大ホール

全席自由1000円



栗山文昭

島根県生まれ。指揮法を高階正光、合唱指揮を田中信用に師事。第20回中島健蔵音楽賞奨励賞受賞。現在15の合唱団を有する「楽友会」の音楽監督及び指揮者として活躍する傍ら、合唱人集団「音楽樹」の代表幹事として、「Tokyo Cantat」等の企画に携わる。2005年ノルウェーでGreg Vocalisの客演指揮者を、2007年ボローニャ(伊)でマリエレ・ヴェントレ国際合唱指揮者コンクールの審査員を務める。この他、海外での国際フェスティバル等でも活躍。現在、武蔵野音楽大学教授、島根県芸術文化センター「グラントワ」いわみ芸術劇場芸術監督。



寺嶋陸也

東京芸術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、97年東京都現代美術館でのボンビドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、2003年バリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。オペラ、室内楽、合唱曲、邦楽器のための作品などの作曲のほか、ピアニストとして内外の演奏家との共演、指揮、コンサートの企画など、活動は多方面にわたり、CDへの録音も多い。楽友会とは、2004年の委嘱作品《水になった若者の歌》をはじめ、たびたび共演を重ねている。

・ホームページ <http://www.gregorio.jp/terashima/>



しままなぶ

俳優、演出家。宇都宮大学混声合唱団出身。俳優として舞台を中心に、テレビ、映画等映像作品にも出演、同時に舞台演出家として活動の場をひろげている。劇団やプロデュース公演による芝居の他、合唱団による、「星からとどいた歌」、「食卓一期一会」、「かしわばやし」などのシアターピース・合唱劇の演出、また声楽家のコンサート等、音楽分野の演出でも活躍している。



林光

楽友会会員
1931-2012

東京生まれ。東京芸術大学作曲科中退。'53、間宮芳生、外山雄三らとグループ「山羊の会」を結成、作曲活動を開始。芸術祭賞('53)、尾高賞('55、'95)、毎日映画コンクール音楽賞('60、'83、'12)モスクワ映画祭作曲賞('61)などを受賞。合唱曲「原爆小景」('58/'01)、オペラ「セロ弾きのゴーシュ」('86)、「ヴィオラ協奏曲<悲歌>」('95)、合唱オペラ「アシタノキョウカ〜泉鏡花に歌う」('11)ほか、多くの作品がある。又、NHK大河ドラマ「国盗り物語」('73)、「花神」('77)、「山河燃ゆ」('84)などでも親しまれた。自選集「林光の音楽」('08、小学館刊)ほか著書多数。



フルート
渡辺 泰



パーカッション
加藤 恭子



ヴィオラ
木村 恵子



ファゴット
高橋 誠一郎



お問い合わせ 芝崎 仁哉 090-4945-4948
masaya-shibazaki@z7.keio.jp
楽友会 Webサイト <http://gky.bufsiz.jp/>

慶應義塾大学混声合唱団楽友会

1952年設立。現在は、4学年合わせて約80名の団員が所属する。母体としては、慶應義塾高等学校において1948年に設立された音楽愛好会を持つ。1992年、楽友会の創設者である岡田忠彦先生が慶應義塾高等学校を定年で退職されたことを受け、常任指揮者に栗山文昭先生を迎える。また、アンサンブルトレーナーには横山琢哉氏を、ヴォイストレーナーには横尾佳子氏と野本立人氏を迎えている。

日々の活動に関しては、授業期間中は三田キャンパスで週3回、春と夏の長期休業中は日吉キャンパスにて練習を行い、毎年5月の東京六大学混声合唱連盟定期演奏会や、6月に開催される栗山先生の指導を受けている大学合唱団が集うマリスステラコンサートに出演し、年末の12月には年間の活動の集大成として定期演奏会を行っている。近年の定期演奏会では、合唱と演劇を融合させた「シアターピース」に取り組むことで、更なる音楽の表現の可能性を追求している。